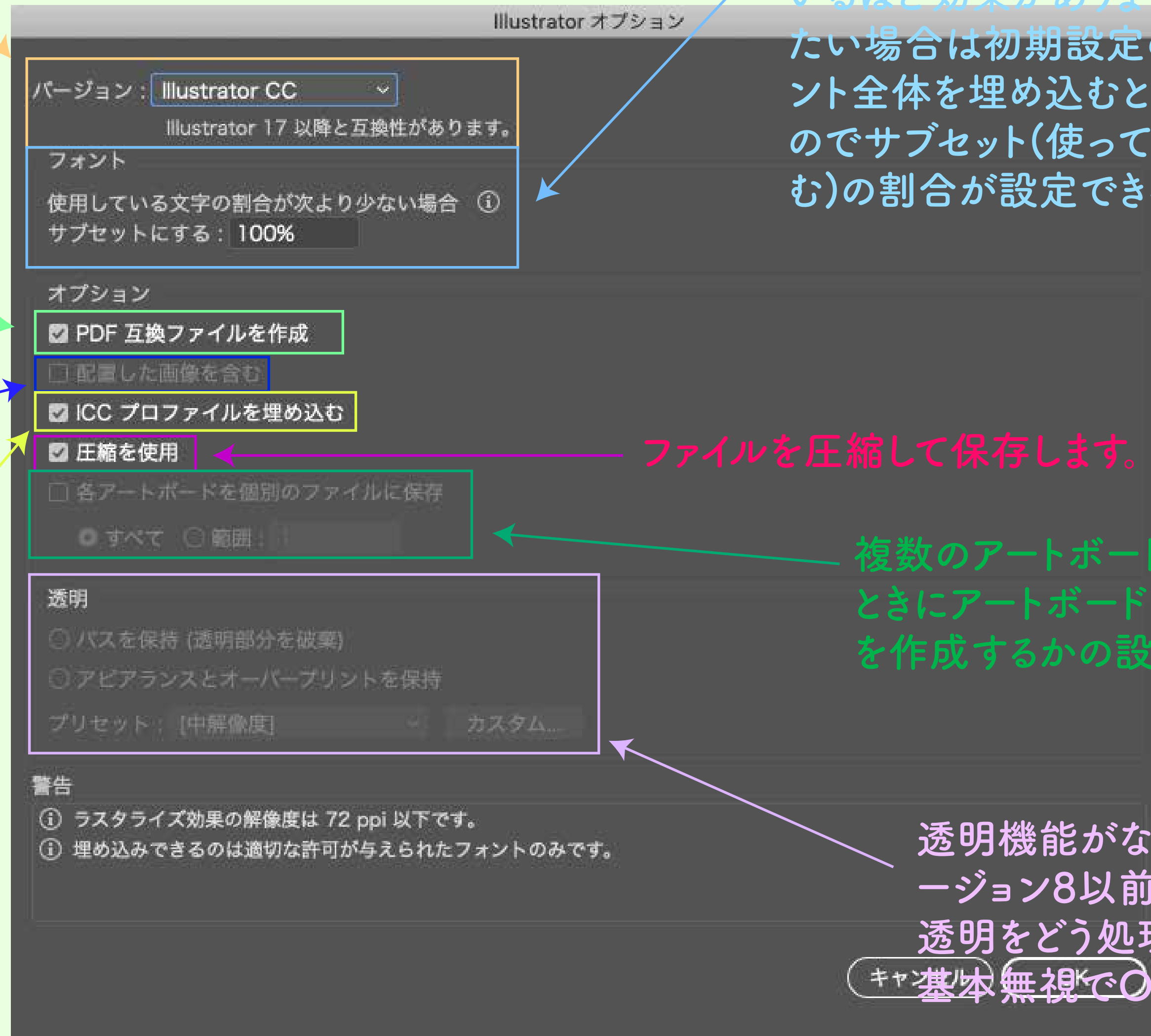


自分が使っているIllustratorのバージョンに合わせて入力。

他のAdobeソフトと互換性を持たせます。使用しない場合、チェックを外すとファイルが小さくなります。

リンク配置した画像がドキュメントに読み込まれます。ですが、ほとんどリンクはいちにはしないので黒く選択できないようになっています。

ファイルにカラープロファイルを埋め込む。



ファイルの大きさが変わる設定で文字を使用しているほど効果があります。ファイルサイズを削減したい場合は初期設定の100%で大丈夫です。フォント全体を埋め込むと情報量が大きくなってしまいますのでサブセット(使っているフォントのみを読み込む)の割合が設定できるようになっています。

ファイルを圧縮して保存します。

複数のアートボードを保存するときにアートボードごとにファイルを作成するかの設定です。

透明機能がないIllustratorバージョン8以前を指定したときの透明をどう処理するかの設定。基本無視でOK。